

福島県産農産物の信頼確保に向けた取組み(農業白書から)

・・・コープふくしまでは、「組合員の不安に寄り添い、過度の不安の解消に努めるとともに、福島県の農林水産業の振興を担う」との考えの下、食事中の放射性物質検査や放射能学習会を行っています。食事中の放射性物質の検査では、コープふくしまが、参加家庭から2日間6食分の食事の提供を受け、放射性物質の濃度を測定しています。コープふくしまでは、この検査を「かげぜん検査」と呼んでおり、平成23(2011)年11月から平成24(2012)年4月と、6月から8月の期間でそれぞれ100家庭・・・

(中略)

陰膳検査は、「自分たちが実際に食べているものが安全なものか知りたい」という組合員の要望をきっかけに開始されましたが、検査の結果を受け、組合員からは「子供が食べている食事を検査しているので、検査結果を子供たちに話して勉強になっている」、「福島県産の農産物を食べても安心だと思った。機会があればまた検査に参加したい」等の声がありました。